

I. 連結決算の概要

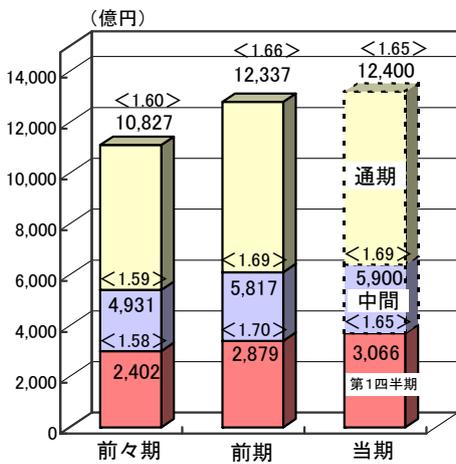
1. 当第1四半期の業績

(単位:億円, %, ( )は売上高比率)

	当第1四半期 (20.4.1~20.6.30)	前年同四半期 (19.4.1~19.6.30)	増 減	増減率	通期予想 (20.4.1~21.3.31)	対前期 増減率
売上高	( 100.0 ) 3,066	( 100.0 ) 2,879	187	6.5	( 100.0 ) 12,400	0.5
営業利益	( 5.1 ) 155	( 5.1 ) 146	9	6.3	( 4.6 ) 570	△ 13.1
経常利益	( 5.9 ) 180	( 5.4 ) 155	25	16.3	( 4.8 ) 590	△ 10.2
当期純利益	( 3.4 ) 103	( 3.3 ) 95	7	8.4	( 2.8 ) 350	△ 14.0
1株当たり当期純利益	55円16銭	50円78銭			187円33銭	
自己資本当期純利益率	5.4%	5.7%			17.5%	
設備投資	99	71	28	39.6	790	49.2
減価償却費	74	73	1	1.4	380	15.4
連結子会社数	72社	69社	3社		73社	0社
持分法適用関連会社数	12社	14社	△2社		12社	0社

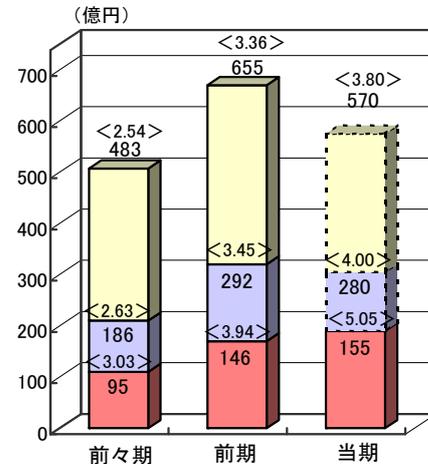
2. 売上高の推移

< >内は連単倍率(倍)



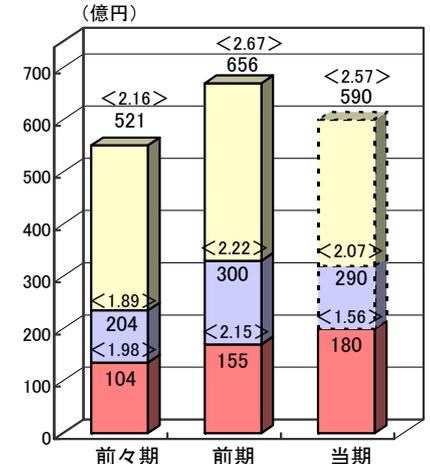
3. 営業利益の推移

< >内は連単倍率(倍)



4. 経常利益の推移

< >内は連単倍率(倍)



5. 売上高の内訳

(単位:億円, %, ( )は構成比率)

	当第1四半期 (20.4.1~20.6.30)	前年同四半期 (19.4.1~19.6.30)	増 減	増減率	通期予想 (20.4.1~21.3.31)	対前期 増減率
内装品	( 89.0 ) 2,728	( 89.8 ) 2,585	143	5.5	( 89.5 ) 11,100	0.7
フィルター・パワートレイン部品	( 7.2 ) 221	( 6.9 ) 200	21	10.7	( 6.9 ) 850	△ 1.2
繊維・外装品他	( 3.8 ) 116	( 3.3 ) 93	23	24.6	( 3.6 ) 450	△ 0.5
合計	( 100.0 ) 3,066	( 100.0 ) 2,879	187	6.5	( 100.0 ) 12,400	0.5

6. 経常利益の増減要因〔対前年同四半期比較〕

(単位:億円)

増	要因	金額	減	要因	金額
益	・増産増収の影響	52	益	・製品価格変動の影響	32
	・合理化	40		・労務費の増加	18
益	・営業外収支の増加	16		・減価償却費の増加	4
	計	108		・諸経費の増加	14
				・為替の影響	10
				・新規連結子会社立上げの影響	5
				計	83
	差引経常利益の増加				25

II. 単独決算の概要

(単位:億円, %, ( )は売上高比率)

	当第1四半期 (20.4.1~20.6.30)	前年同四半期 (19.4.1~19.6.30)	増 減	増減率	通期予想 (20.4.1~21.3.31)	対前期 増減率
売上高	( 100.0 ) 1,862	( 100.0 ) 1,696	166	9.8	( 100.0 ) 7,500	0.7
営業利益	( 1.7 ) 30	( 2.2 ) 37	△ 6	△ 17.0	( 2.0 ) 150	△ 23.1
経常利益	( 6.2 ) 116	( 4.3 ) 72	43	60.8	( 3.1 ) 230	△ 6.5
当期純利益	( 5.3 ) 99	( 3.2 ) 54	44	81.6	( 2.4 ) 180	△ 4.1